

留学報告書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ビュートカレッジ
留学期間	2018年8月～2019年5月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	150万円
保険料	5万円
宿舍費（1か月あたり）	12万円
食費（1か月あたり）	ミールプラン
渡航旅費	17万円（行き帰り片道）

滞在形態関連

1) 種類
寮。
2) 部屋の形態
相部屋。
3) 設備
シャワー、お風呂（浴槽）、トイレ、エアコン、ランドリー、インターネット環境、食堂、Study room、宅配ボックス、スターバックス、ジム、プール。
4) 住居を探した方法
留学先大学のホームページ。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？

いいえ。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
はい。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
はい。ツベルクリン検査。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
留学先の友人、日本にいる友人や家族、大学の先生。
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
夜は街灯が少ないため真っ暗ですが、田舎町なので人が少なく、夜暗くなってから一人で出歩いても問題はありませんでした。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
寮の自分の部屋とパソコン室、学校では Wi-Fi が使えます。 わたしはソフトバンクの iPhone を使っていたので sprint 回線で追加料金なしに日本と同じように Wi-Fi 環境がなくても携帯電話の使用が可能でした。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
全てクレジットカード。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
ウォルマートがあるので、必要なものはそこで買っていました。 寮にはベットのシーツがなかったので初日に買いに行きました。 都会ではないので日本食が売っていません。たくさん持っていったり定期的に日本から送ってもらうことをおすすめします。 こちらのスーパーでサッポロ一番や王などの袋麺が売っているので、日本から電子レンジでインスタントラーメンが作れる道具を持っていくことをおすすめします。 部屋には冷蔵庫、冷凍庫、電子レンジのみなので、わたしは他にも電子レンジでお米を炊くことができる炊飯器、パスタが作れる容器を持っていきました。お湯を沸かすポットも必須です。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
Uber や lyft といったタクシーサービスがとても便利です。 わたしは一年留学だったので自転車を買って愛用していました。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？

留学先大学のピックアップサービス。

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

はい。オリエンテーションは約四日、終わってから学校が始まるまでに一週間くらい時間があり、同じ明治の友達と旅行に行きました。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名

Intro to Education

授業内容や試験、授業を受けた感想について

基本全ての授業は週に二回行われますが、この授業は週に一回とプラスで指定された小学校か幼稚園で学期中に 51 時間以上過ごさなければなりません。わたしは正直教育の授業にはあまり興味がなかったのですが、金曜日に授業がなかったのとたまた小さい子が好きだという理由でこの授業をとりましたがとても楽しかったです。クラス内での講義もとても興味深く、なんといっても毎週幼稚園で過ごすのがとてもいい経験になりました。アメリカ人の子供たちはシャイじゃないのでみんなすぐになついてくれます。小さい子が好きな方には是非とっていただきたい授業です。

履修した授業科目名

Oral Interpretation

授業内容や試験、授業を受けた感想について

自分で興味のある話を探してそれを言葉で演じるといったスピーチ型の授業です。学期中に四回パフォーマンスがあります。他の学校の人も集まるトーナメントへのフィールドトリップもあり、私も参加しましたがとても楽しかったです。英語の練習に最適です。

履修した授業科目名
Intercultural Communication
授業内容や試験、授業を受けた感想について
文化の違いによるコミュニケーションの違いや理解するためにどうしたらいいのかなどを学ぶ授業で、とても興味深く受けいてとてもおもしろかったです。この授業を通してテスト勉強をしながら自分で色々考えたりと物事を考え直すきっかけにもなりました。

履修した授業科目名
Argumentation and Debate
授業内容や試験、授業を受けた感想について
学期内に三回クラス内で実際にディベートがあり、難しかったですがか力はついたと思います。この授業を登録するには English II が必要です。わたしは English をとっていませんでしたが、Intercultural Communication と同じ先生だったので先生に確認して受講することができました。いい英語の練習になります。

履修した授業科目名
First/Second Semester Spanish
授業内容や試験、授業を受けた感想について
わたしはずっと大学に入学した時からスペイン語をとろうと決めていましたが、必修と被ってしまったりとずっと受けることができなかったので留学先でとろうと決めてました。語学の授業は単位にならないと聞いていましたが、絶対に取りたかったので秋学期も春学期も受講しましたがどちらも学期中でいちばん好きな授業でした。私たち日本人の英語のように、他の学生も初心者としてスペイン語を学んでいるので、発言もしやすかったし、ペアワークが多いので授業中に話す機会も多く、クラスメイトとも仲良くなれました。授業中先生は基本スペイン語です。

履修した授業科目名
American Sign Language I
授業内容や試験, 授業を受けた感想について
まず先生が実際に deaf の方で驚きましたが, とてもいい先生で, 授業中もすべて手話でクラスメイトみんなで助け合いのようなチームワークで, 仲良くなりやすいしとても楽しかったです。学期内で一回 deaf event の参加があり, 先生の家で行われる BBQ に参加しました。

履修した授業科目名
Public Speaking
授業内容や試験, 授業を受けた感想について
先生によって異なりますが私のクラスでは学期中に五回スピーチがありました。自分がスピーチをするだけでなく, 他の人のスピーチを評価します。英語の練習, そして人前で話す練習にもなります。

履修した授業科目名
Small Group Communication
授業内容や試験, 授業を受けた感想について
先生によって異なりますが私のクラスは学期中に三回グループでのプレゼンテーションがありました。プレゼンテーションがない日は基本的に毎回授業内でアクティビティがあります。5人から7人のグループを最初につくり, そのグループで学期中活動していきます。授業時間外の集まりが必須です。

留学体験記

<p>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>わたしは一年生の時、国際日本学部のプログラムで一か月トロントに行きましたがその時は自分で決めたにも関わらず留学が嫌で毎日帰りたと思って失敗に終わってしまった留学でした。わたし自身高校生の時から留学に憧れていたもので、自分は留学に向いていないはずない、アメリカの大学に行ってみたい、今しかできない経験をしてみたい、知らないところで色んなことを学んで視野を広げたいと思って一年間の留学を決めました。ビュートカレッジを選んだ理由はどうせ行くなら旅行で行かないところにいきたくと思ったのと田舎に住んでみたいと思ったからです。TOEFLの点数上選択肢があまりなかったのですが、その選択肢の中から気候も調べて、カリフォルニアの一年中暖かく、青空で雨があまり降らないというのに魅力を感じたのが最後の決め手です。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>留学合格結果が出てから、英語のスピーキングの練習をたくさんするようにしました。学校ではオフィスアワーに行ったり、高校時代の教材などとにかく持っているものを使って毎日英語に触れるようにしました。ディズニーチャンネルを受信しているので、リモコンの音声変更を使って英語で毎日テレビを見ていました。留学行く前は文法をやったほうが良いと聞いたので文法もたくさん勉強していました。発音やディクテーションの練習などもっとやればよかったなと思うこともあります。自分なりに出発前もよく頑張っていたと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>とにかくビュートカレッジについてたくさん調べていました。明治の去年留学した方の体験記を読んだり、グーグルで調べて出てきたビュートでの留学体験記を全て読んだりなど他の人はどのように感じていたのか、とにかくどういう雰囲気なのかをつかむためにたくさん調べていました。寮のサイトや学校のホームページで写真もたくさん見ていました。特に使った書籍やウェブサイト、アプリ等はありません。去年ビュートへ行っていた先輩からもお話を聞きました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>学校生活ではわたしのクラスは全て日本人自分ひとりだったので学校にいる間は英語しか使わないというとてもいい環境でした。クラス内は多くて20人前後という小さめのクラスで先生も一人一人のことをよく見てくれるし、クラスメイトとも仲良くなりやすかったです。子供連れの方や年配の方など、色んな人がいます</p>

	<p>が年齢の壁がなく、みんな同じように接しています。</p> <p>先生がみんなすごく親切でわからないことがあれば丁寧に教えてくれるし、オフィスアワーや授業後の質問も優しく答えてくれます。メールの対応もとても速かったです。本当に全ての先生方にとっても感謝しています。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>The Social Chico (旧 Craig Student Living) という寮に滞在していましたがはっきりいっておすすめしません。寮代がとても高く、アメリカの寮の相場だと思っていたらここがとても高いそうです。部屋は比較的広いですが駅が近くにあり毎日真夜中に列車が通るのがとてもうるさく、朝は落ち葉を飛ばす機械を使っていたり、真夜中に廊下を走り回る人、大声でしゃべっている人、重低音の音楽をずっと流している人など静かに生活したい人には向いていません。ルームメイトも共同のリビングルームがあるわけでもなく洗面所のみ共有なのでみなさんが思い描くような寮生活とは異なると思います。オフィスの人はとてもいい人ですが、冬休み旅行後帰ってくると勝手にドアの鍵が変えられていて部屋に入れなかったりももっとちゃんと教えてほしいと思う点が多くあり、ホームステイにすればよかったと後悔しています。</p>
<p>留学先における交友関係</p>	<p>ビュートカレッジは日本人が少ないと体験記で読んでいたので、それも決めた理由の一つでしたが、いざくると留学生のほとんどが日本人で驚きました。でも話を聞くと彼らも日本人が少ないと聞いていてここを選んだようで、日本人は多かったけれどその分意識が高い人が多く、同じ寮にも何人か日本人がいたので日本語で助け合えるのはありがたかったです。</p> <p>仲良くなった現地の方とは一緒にお昼ごはんを食べたり遊んだりしていました。</p>
<p>留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと</p>	<p>一年前の経験からホームシックをととても心配していましたが、ホームシックゼロどころか帰りたと思ったことがなかったむしろ一か月も経たないうちから日本に帰ってからのことを心配していたくらいです。特に困ったことやつらかったこと、大変だったことはありません。しいて言うなら連休がある度に旅行していたり寮代が高かったりとお金の心配をすることが多くありましたが、結局そこは開き直るしかないとあまり深く考えず日本に帰ってからその分稼いで今は悔いのないように楽しもうと考えていました。宿題も私のクラスはほとんどエッセーがなくプレゼンテーションの準備が基本だったので宿題に追われたことはありません。</p>

<p>留学先における学習、課題や試験</p>	<p>とにかく、わからないことは聞くべきです。授業内の疑問ならあとで自分で調べて解決できることでも先生に聞きに行くことをおすすめします。アメリカでは意欲的な人は評価されるのでその方が先生とも仲良くなれます。予習復習もやはりネイティブイングリッシュではないので他の生徒に追いつくためにも大切です。同じ留学先の日本人の生徒や現地の生徒、明治で別の学校に留学へ行っている人たちはエッセーなど宿題がとても多いと聞いていましたがわたしは全然そんなことはなく、エッセーをほとんど書いたことがないし、教科書を読むような宿題はなかったです。</p>
<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>公共の図書館の conversation class に参加したり、教会へ行ったり、何もなくても本屋、映画館などどこでもとにかくなるべく外に出るようにしていました。山火事が起きたときは避難住宅でのキッチンでボランティアをしていました。あとはとにかくたくさん旅行に行きました。授業は基本昼過ぎには終わり金曜日は学校がなく比較的自由時間が多いので、勉強だけでなく今しかできないこと、自分がやりたいことを自分で探してやる時間はいくらかでもあると思います。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>ちょっとでもやりたいと思ったことには挑戦する、あとで後悔するなと少しでも思うなら今挑戦する、とにかく後悔をしないように何でも挑戦してみてください。もし失敗してしまっても絶対なんとかなります。とにかく後悔しないように毎日全力で過ごしてください。そのためには目標を持ち続けることが大切です。日本人の友達と将来の夢の話など深い話をたくさんしていたのがいい刺激になっていました。</p> <p>そして自分を毎日ほめてあげることも大切です。他の人のほうが頑張っていると落ち込むこともあると思いますが、まず日本人なのに異国の地で母国語じゃない言語を使って生活している、授業を受けているだけでも十分すごいし、頑張っている日があるということは頑張れない日があるのは当たり前です。そんな時はさっき頑張ったから、昨日頑張ったからなど他の人と比べず休むのも大切です。</p> <p>無理をせず、自分のことを褒めて、たくさん挑戦して、今しかできない経験を全力で楽しんでください。</p>